



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月5日

上場会社名 山一電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6941 URL <http://www.yamaichi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 太田佳孝

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼上席執行役員管理本部長 (氏名) 松田一弘 TEL 03- 3734- 0115

四半期報告書提出予定日 2019年11月8日 配当支払開始予定日 2019年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	13,480	7.6	1,698	26.2	1,652	31.6	1,468	22.2
2019年3月期第2四半期	14,590	9.1	2,300	11.0	2,415	8.6	1,887	13.7

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 1,036百万円 (51.7%) 2019年3月期第2四半期 2,147百万円 (19.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	67.60	
2019年3月期第2四半期	84.17	83.83

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	30,946	22,288	71.2	1,028.95
2019年3月期	29,308	22,288	75.2	1,004.27

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 22,030百万円 2019年3月期 22,051百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		10.00		22.00	32.00
2020年3月期		10.00			
2020年3月期(予想)				19.00	29.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	4.2	2,800	3.7	2,700	4.6	2,100	10.4	97.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、取締役会決議に基づく自己株式の取得等を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の取得等の影響を考慮しております。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	23,329,775 株	2019年3月期	23,329,775 株
2020年3月期2Q	1,919,427 株	2019年3月期	1,371,827 株
2020年3月期2Q	21,715,699 株	2019年3月期2Q	22,418,401 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、底堅い経済成長が維持されていた米国において製造業を中心に減速傾向となり、中国では貿易摩擦の影響により経済成長の減速が続き、欧州では英国のEU離脱問題、中東における地政学リスクの高まり等により、全世界的に景気の減速が続きました。また、日本においては、雇用環境の改善は続いているものの、輸出の伸び悩みから景気の回復は緩やかな状況となりました。

このような状況の下、当社グループは3ヵ年中期経営計画(2018年3月期～2020年3月期)に基づき、「お客様が満足いただける製品・サービスを提供できる会社」に成長することを引き続き目指し、「グローバルに連携し、未来につながる製品の創造」という観点から、「成長戦略」と「構造改革」を戦略の核に取り組み、経営基盤の強化と収益の拡大を図ってまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高13,480百万円(前年同期比7.6%減)、営業利益1,698百万円(前年同期比26.2%減)、経常利益1,652百万円(前年同期比31.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,468百万円(前年同期比22.2%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

第2四半期にメモリ半導体用ソケットの需要は回復したものの、第1四半期のメモリ半導体の在庫調整の影響ならびに車載機器向け製品の国内外主要顧客の生産調整等の影響を受けました。

その結果、売上高5,934百万円(前年同期比11.1%減)、営業利益832百万円(前年同期比37.7%減)となりました。

[コネクタソリューション事業]

通信機器向けコネクタ製品の売上は順調に推移しましたが、車載機器向けおよび産業機器向けコネクタ製品の売上は海外主要顧客の在庫調整および生産調整などにより影響を受けました。

その結果、売上高6,927百万円(前年同期比5.3%減)、営業利益929百万円(前年同期比6.7%減)となりました。

[光関連事業]

医療機器向け、光通信機器向けおよび産業機器向けフィルタ製品などの売上は堅調に推移しましたが、一部製品で売価ダウンの影響を受けました。

その結果、売上高617百万円(前年同期比2.8%増)、営業損失3百万円(前年同期は営業利益12百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

在外連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際会計基準審議会(IASB)が発行するIFRS第16号「リース」及び米国財務会計基準審議会(FASB)が発行するASU2016-02「リース」(以下、「IFRS第16号等」という。)を適用しております。

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当四半期連結会計期間末における流動資産は18,068百万円となり、前連結会計年度末に比べ439百万円増加いたしました。これは主に、自己株式の取得及び剰余金の配当により現金及び預金が725百万円減少したものの、売上高の増加により受取手形及び売掛金が1,297百万円増加したことによるものであります。固定資産は12,878百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,199百万円増加いたしました。これは主に、保有株式の売却により投資有価証券が224百万円減少したものの、IFRS第16号等の適用により有形固定資産が1,502百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は30,946百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,637百万円増加いたしました。

(負債)

当四半期連結会計期間末における流動負債は6,686百万円となり、前連結会計年度末に比べ604百万円増加いたしました。これは主に、売上高の増加に伴う仕入高の増加により支払手形及び買掛金が160百万円増加したこと及びI F R S第16号等の適用により流動負債のその他が365百万円増加したことによるものであります。固定負債はI F R S第16号等の適用などにより1,971百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,033百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は8,658百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,638百万円増加いたしました。

(純資産)

当四半期連結会計期間末における純資産合計は22,288百万円(前連結会計年度末は22,288百万円)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益が1,468百万円となったものの、剰余金の配当483百万円があったこと及び取締役会決議による自己株式の取得などにより自己株式が556百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.2%(前連結会計年度末は75.2%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ725百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末の資金は7,593百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,515百万円(前年同期比41.8%減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,778百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は619百万円(前年同期比5.7%増)となりました。これは主に、投資有価証券の売却による収入211百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出833百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,477百万円(前年同期比22.6%減)となりました。これは主に、配当金の支払額481百万円及び自己株式の取得による支出599百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月15日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,318,859	7,593,519
受取手形及び売掛金	4,008,785	5,305,999
電子記録債権	477,280	397,778
商品及び製品	1,620,339	1,847,689
仕掛品	245,458	228,926
原材料及び貯蔵品	1,809,261	1,743,942
その他	1,163,052	970,806
貸倒引当金	△14,063	△20,610
流動資産合計	17,628,972	18,068,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,681,537	2,695,185
機械装置及び運搬具(純額)	1,981,224	1,546,994
工具、器具及び備品(純額)	1,463,007	1,469,135
土地	3,378,187	3,373,344
リース資産(純額)	25,022	19,267
建設仮勘定	344,775	396,386
その他(純額)	—	1,876,368
有形固定資産合計	9,873,754	11,376,683
無形固定資産	147,978	114,501
投資その他の資産		
投資有価証券	477,971	253,762
繰延税金資産	123,096	123,203
退職給付に係る資産	742,295	734,961
その他	348,426	275,997
貸倒引当金	△34,471	△821
投資その他の資産合計	1,657,316	1,387,103
固定資産合計	11,679,049	12,878,288
繰延資産	358	—
資産合計	29,308,380	30,946,340

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,284,159	1,445,137
1年内償還予定の社債	22,500	—
短期借入金	2,889,780	2,841,690
未払法人税等	302,195	404,604
賞与引当金	330,719	349,271
役員賞与引当金	—	28,000
その他	1,252,662	1,617,899
流動負債合計	6,082,017	6,686,603
固定負債		
長期借入金	549,930	370,748
役員退職慰労引当金	36,309	34,429
退職給付に係る負債	33,210	34,598
資産除去債務	20,516	20,752
繰延税金負債	42,561	—
その他	255,721	1,511,190
固定負債合計	938,249	1,971,718
負債合計	7,020,267	8,658,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,084,103	10,084,103
資本剰余金	1,793,091	1,775,084
利益剰余金	12,403,936	13,388,907
自己株式	△1,627,435	△2,183,690
株主資本合計	22,653,695	23,064,404
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,662	5,412
為替換算調整勘定	△559,166	△893,319
退職給付に係る調整累計額	△154,549	△146,371
その他の包括利益累計額合計	△602,054	△1,034,278
新株予約権	116,977	148,489
非支配株主持分	119,495	109,402
純資産合計	22,288,113	22,288,017
負債純資産合計	29,308,380	30,946,340

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	14,590,300	13,480,514
売上原価	9,214,626	8,643,331
売上総利益	5,375,674	4,837,182
販売費及び一般管理費	3,074,859	3,138,652
営業利益	2,300,814	1,698,530
営業外収益		
受取利息	6,010	6,446
受取配当金	14,289	6,596
為替差益	95,653	—
持分法による投資利益	270	764
スクラップ売却益	16,031	9,998
助成金収入	784	1,618
受取保険金	14	29,284
その他	16,087	16,676
営業外収益合計	149,142	71,385
営業外費用		
支払利息	20,244	35,705
為替差損	—	51,916
その他	14,186	29,777
営業外費用合計	34,430	117,399
経常利益	2,415,526	1,652,516
特別利益		
固定資産売却益	77	2,469
投資有価証券売却益	—	123,183
特別利益合計	77	125,652
税金等調整前四半期純利益	2,415,603	1,778,169
法人税、住民税及び事業税	497,660	334,899
法人税等調整額	29,264	△26,380
法人税等合計	526,925	308,519
四半期純利益	1,888,677	1,469,650
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,663	1,604
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,887,014	1,468,045

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,888,677	1,469,650
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△119,987	△106,249
為替換算調整勘定	384,237	△329,148
退職給付に係る調整額	2,593	8,178
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,086	△6,108
その他の包括利益合計	258,756	△433,329
四半期包括利益	2,147,433	1,036,321
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,141,914	1,035,821
非支配株主に係る四半期包括利益	5,519	499

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,415,603	1,778,169
減価償却費	733,191	898,661
受取利息及び受取配当金	△20,299	△13,042
支払利息	20,244	35,705
為替差損益(△は益)	△75,681	67,734
売上債権の増減額(△は増加)	333,261	△1,363,122
たな卸資産の増減額(△は増加)	△334,120	△266,765
仕入債務の増減額(△は減少)	△120,960	202,722
その他	214,107	431,368
小計	3,165,345	1,771,432
利息及び配当金の受取額	19,930	12,659
利息の支払額	△20,063	△35,966
法人税等の支払額	△560,547	△232,412
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,604,664	1,515,713
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△557,188	△833,629
有形固定資産の売却による収入	77	6,442
投資有価証券の売却による収入	—	211,279
その他	△29,539	△3,917
投資活動によるキャッシュ・フロー	△586,649	△619,825
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	3,535
長期借入金の返済による支出	△287,872	△184,182
自己株式の取得による支出	△499,901	△599,945
配当金の支払額	△676,845	△481,690
ストックオプションの行使による収入	22,328	25,368
その他	△166,626	△240,961
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,908,916	△1,477,875
現金及び現金同等物に係る換算差額	174,656	△143,352
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	283,754	△725,340
現金及び現金同等物の期首残高	7,188,866	8,318,859
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,472,621	7,593,519

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年5月31日開催の取締役会決議に基づき、自己株式584,800株の取得を行い、当第2四半期連結累計期間において自己株式が599,945千円増加しております。また、新株予約権の行使に伴い自己株式37,200株の処分を行い、当第2四半期連結累計期間においてその他資本剰余金が18,006千円、自己株式が43,690千円減少しております。

この結果、当第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が1,775,084千円、自己株式が2,183,690千円となっております。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」及びASU2016-02「リース」の適用)

在外連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際会計基準審議会(IASB)が発行するIFRS第16号「リース」及び米国財務会計基準審議会(FASB)が発行するASU2016-02「リース」を適用しております。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首において、有形固定資産が1,678,345千円、流動負債が227,156千円及び固定負債が1,451,189千円増加しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	6,676,217	7,312,879	601,202	14,590,300	—	14,590,300
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	6,676,217	7,312,879	601,202	14,590,300	—	14,590,300
セグメント利益	1,335,442	997,233	12,221	2,344,897	△44,082	2,300,814

(注) 1. セグメント利益の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	コネクタソリューション事業	光関連事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	5,934,591	6,927,992	617,930	13,480,514	—	13,480,514
セグメント間 の内部売上高	—	—	—	—	—	—
計	5,934,591	6,927,992	617,930	13,480,514	—	13,480,514
セグメント利益 又は損失(△)	832,550	929,931	△3,232	1,759,249	△60,718	1,698,530

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、連結調整額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。